

医療現場と家族の経験談をもとに、より良い最期を支え、そして迎えるために、みんなで考えていきたいと思えます。

いのちに寄り添う 終末期ケアとは

基調講演 (13:00~14:15)

テーマ

「共に生きていく ～在宅ホスピス医 からのメッセージ」

講師

内藤 いづみ さん (ふじ内科クリニック院長)

内藤先生プロフィール

1956年、山梨県市川三郷町(旧六郷町)生まれ。福島県立医科大学卒業後、東京女子医科大学内科等に勤務。1986年から英国プリンス・オブ・ウエールズ・ホスピスで研修を受け、1995年、甲府市にふじ内科クリニックを設立、院長となる。NPO日本ホスピス・在宅ケア研究会理事。著書に『しあわせの13粒』『最高に幸せな生き方と死の迎え方』(オフィスエム)『笑顔で「さよなら」を』(KKベストセラーズ)『あなたが、いてくれる。』『いのちの話がしたい』『いい医者いい患者いい老後』(永六輔共著・佼成出版社)など多数。

パネルディスカッション (14:30~16:00)

テーマ

「やすらかな終末期のために、 どのような支えがいるの」

パネリスト

坂根 俊輔 さん (医療法人坂根医院 院長：田原本町)

堀内 恵子 さん (奈良県看護協会立 ホームナーシングセンター長)

中井 悦代 さん (公益社団法人 認知症の人と家族の会)

助言者 内藤 いづみ さん (ふじ内科クリニック院長)

コーディネーター 中島 孝之 さん (中島医院 院長：大和郡山市)

2012年 **7月22日** 日

13時開始 (12時30分受付)

東大寺ミュージアム 小ホール

参加費 500 円 募集人数 130 名

申込締め切り
7月18日(火)
裏面をご覧ください

主催 奈良介護保険研究会

※勇美記念財団助成金受託

お問い合わせ 地域研究会 俣志

奈良市高畑町1202-7 TEL& FAX 0742-94-6805
satobi-gokoro@amail.plala.or.jp

